

アディッシュプラス株式会社と「サステナビリティパートナーシップ」を締結 移動によるCO2排出削減へ向けて、公認相乗りサービスとして「notteco」を認定

鈴鹿サーキット（三重県鈴鹿市）を運営するホンダモビリティランド株式会社（本社：三重県鈴鹿市、代表取締役社長 斎藤 毅、以下「ホンダモビリティランド」）と、アディッシュプラス株式会社（本社：沖縄県那覇市、代表取締役 石川 琢磨、以下 アディッシュプラス）は、「鈴鹿サーキットサステナビリティパートナーシップ」を締結しました。



本パートナーシップは、ホンダモビリティランドが取り組む地球環境や社会課題への対応に関して、アディッシュプラスが運営するカープール型ライドシェアサービス「notteco」を移動手段として活用し、環境負荷低減に向けて取り組んでいきます。

ホンダモビリティランドでは、中核事業であるモータースポーツイベント開催にかかわる温室効果ガスの排出削減に取り組み、2030年にカーボンニュートラルを目指しています。一方で、鈴鹿サーキット（三重県鈴鹿市）で開催されているF1日本グランプリの二酸化炭素排出量（Carbon Footprint）は、ファンの国内移動によるものが82%を占め、来場者の4割が化石燃料を使用した自家用車移動に伴うものとなっていることから、ファンの移動への対応が課題となっています。

ファンの移動に伴う二酸化炭素の排出は集客イベント共通の社会課題であり、この対応策のひとつとして、ホンダモビリティランドでは、nottecoを運用するアディッシュプラスとパートナーシップを締結し、nottecoをホンダモビリティランド公認の相乗りサービスとして、自家用車相乗りサービスの利用斡旋を行います。

■カープール型ライドシェア「notteco」概要

「いつもの移動を、もっと楽しく」をコンセプトにしたカープール型ライドシェアサービスnottecoには、「地域の足を地域で守る」というシェアリングエコノミーの考え方があります。nottecoは、ドライバーに報酬が発生せず、目的地を同じとする「安く移動したい利用者」と「ガソリン代などの実費を節約したいドライバー」をマッチングさせ相乗りできるサービスです。

公式ウェブサイト：<https://notteco.jp/>



■アディッシュプラス株式会社について

本社 沖縄県那覇市久茂地1-7-1 琉球リース総合ビル9階
代表者 代表取締役 石川 琢磨
設立 2012年6月29日
事業内容 24時間365日対応のソーシャルメディアに関するモニタリングおよびマーケティング、
スクールガーディアン（子どものインターネット利用に関する課題解決）、
MaaS・ソーシャルアプリ・Eコマースなどのカスタマーサポート代行（電話・メール・チャットなど）、
WEBサービスの企画・構築・運用・保守
公式ウェブサイト <https://www.adishplus.co.jp/>

The F1 FORMULA 1 logo, F1 logo, FORMULA 1, F1, FIA FORMULA ONE WORLD CHAMPIONSHIP, JAPANESE GRAND PRIX and related marks are trade marks of Formula One Licensing BV, a Formula 1 company. All rights reserved.

F1フォーミュラ1ロゴ、F1ロゴ、フォーミュラ1、F1、FIAフォーミュラワン世界選手権、日本グランプリおよび関連商標は、F1企業であるフォーミュラワン・ライセンシングBVの商標です。全てのコンテンツが保護されています。